

平成22年度 政務調査費会計報告

地方自治法や町議会政務調査費の交付に関する条例に基づき、議員の調査研究に必要な経費の一部として、会派及び議員に対し、政務調査費を交付しています。平成22年度における支出状況は次のとおりです。  
 なお、返還額が△(不足額)については、会派及び議員が負担をしています。  
 また、年度途中で議員が会派に加入した場合は加入時点で精算をし、新たに加入した会派への増額はありせん。

(単位：円)

会派・議員名	至誠会	公明党	共産党	緑風クラブ	石川 栄(23年1月至誠会加入)	
人数(人)	当初5 追加後8	2	1	2	1	
交付金額	600,000	240,000	120,000	240,000	120,000	
支出総額	650,868	234,610	155,291	207,086	129,848	
内訳	調査旅費及び研修費	623,748	19,700	86,688	121,289	111,128
	資料作成及び購入費	27,120	5,040	18,563	85,797	18,720
	広報費	0	194,700	50,040	0	0
	事務費	0	15,170	0	0	0
	その他の経費	0	0	0	0	0
残額(返戻額)	△50,868	5,390	△35,291	32,914	△9,848	

(単位：円)

会派・議員名	遠藤秀則(22年7月至誠会加入)	稲葉親太郎(23年1月至誠会加入)	村上東司	勝俣清春	計	
人数(人)	1	1	1	1	15	
交付金額	120,000	120,000	120,000	120,000	1,800,000	
支出総額	50,843	133,838	128,967	51,040	1,742,391	
内訳	調査旅費及び研修費	15,000	110,238	55,840	51,040	1,194,671
	資料作成及び購入費	11,370	23,600	53,687	0	243,897
	広報費	8,800	0	19,440	0	272,980
	事務費	15,673	0	0	0	30,843
	その他の経費	0	0	0	0	0
残額(返戻額)	69,157	△13,838	△8,967	68,960	176,421	

※ 会派議員負担分計 118,812円

箱根町議会改革等  
調査特別委員会  
行政視察



議会改革を進める上で議会基本条例を全国で2番目に制定した湯河原町へ視察に行ってきました。  
 議会基本条例について詳しい説明を受けました。いまでこそ多くの市町村が議会基本条例を制定しておりますが湯河原町のもは、一から作り何年もかかって出来あがったものであります。我々も議会基本条例の制定を目指しています。形骸化しないよう一歩ずつ出来ることから始め、より町民の皆さんへ開かれた議会にするため、箱根町らしい観点から作って行きたいと思

編集後記

三月十一日、議会のあつた日、休憩中に今までにない大地震がありました。東日本大震災です。テレビに映し出された光景に、被害の大きさに驚き不安になりました。そのような中で箱根温泉AIDプロジェクトの一環で宮城県石巻市にボランティアの一員として行くことができ、足湯を届けに伺わせていただきました。被災地の現状を見、被災された方々と直に接し、自然の怖さ恐ろしさをあらためて聞かされ、大切な人を、家を、生活を一瞬のうちに流され、行き場のない日々の中で皆励まし合い、協力し助け合うすがたは力強くもあり、現実をしっかりと見つめていることにびっくりした事です。自然の厳しさにやさしさ、その自然の中で生きて行く私達は何があってもそれなりに対処できるように普段からの心がけが必要だと思います。九月は防災月間、有事の際、孤立する地域や、何かあるかわかりません。そうなったとき、自分で動けるよう準備を怠らないようにしましょう。(遠藤 記)

議会だより編集委員会

- 委員長 村野由紀子
- 副委員長 稲葉親太郎
- 委員 石川 栄
- 委員 遠藤 秀則